

博報堂生活総合研究所 生活者が選ぶ“2018年ヒット予想” & “2017年ヒット商品”ランキングを発表

2018年 ヒット予想は、1位「格安スマホ」2位「高齢ドライバーの事故防止策」「宅配ボックス」…

生活者が求めるのは、“自分ひとりでなんとかする”を支える商品・サービス

キーワードは 【ひとり助け】

博報堂生活総合研究所は、このたび、生活者が選ぶ“2018年ヒット予想”をまとめました。

本レポートは、今年、世の中で注目されたと思われる商品やサービス、コンテンツなどを生活者に提示し、「2018年以降、話題になりそう/人々の生活に普及・浸透していそう」と思うかを調査、「そう思う」「ややそう思う」という予想の強弱を反映するよう結果をポイント化したランキングとヒット予想の理由を分析し、“2018年ヒット予想”をまとめたものです。(調査詳細は4ページを参照)

“2018年 ヒット予想”のキーワードは【ひとり助け】です。単身者や夫婦ともに多忙な共働き世帯の増加などを受け、自分ひとりでやらなければならないことが増えるなか、日常生活の課題に困っている人を助けたり、自分でなんとか課題を解決しようとする人を支える商品・サービスに注目が集まっています。ここでは、トップ30にランクインした商品・サービスを元に「お金」「時間」「能力」「つながり」の4つの側面から、生活者が求める【ひとり助け】をご紹介します。

なお、“2018年 ヒット予想”と合わせ、「2017年、ヒットした/話題になった」と思うものも調査しています。「インスタ映え」(1位)、「USJ(ユニバーサル・スタジオ・ジャパン)」(9位)、「ナイトレジャー」(19位)といった、その場・その時に盛り上がる“トキ消費”に関連する事象が上位となりました。また、デジタル化が急速に進む一方、「将棋」(2位)、「民泊」(10位)など、人の存在をリアルに感じられるものを求める“リアル志向”も高まっているようです。

## “2018年 ヒット予想” ランキング(全体)

n=1,008

1	格安スマホ	61.0点
2	高齢ドライバーの事故防止策	60.5点
2	宅配ボックス	60.5点
4	ドローン	59.0点
5	電気自動車	57.5点
6	自動運転システム搭載車	57.0点
7	VR(仮想現実)	56.5点
8	無人レジ	54.0点
9	フリマアプリ	52.5点
10	USJ(ユニバーサル・スタジオ・ジャパン)	50.5点
11	インスタ映え	50.0点
12	加熱式たばこ	48.0点
13	IoT(Internet of Things)	47.0点
14	スマートフォンでの動画配信	46.5点
14	見守りサービス	46.5点
14	民泊	46.5点
17	時短家電	46.0点
18	豪華列車・バスの旅	45.0点
18	無人宅配	45.0点
20	シェアサービス	44.0点
21	燃料電池自動車	43.0点
21	音声アシスタント	43.0点
21	感情AI	43.0点
24	リアルタイム翻訳機	42.5点
24	仮想通貨	42.5点
26	副業	41.5点
27	携帯機としても使える家庭用ゲーム機	41.0点
27	体験型エンターテインメント	41.0点
27	クラウドファンディング	41.0点
30	家庭用VRゲーム機	40.5点
30	家事代行	40.5点

## ランキング分析による4つの【ひとり助け】

### 「お金」を助ける

「格安スマホ」(1位)は、毎月かかる通信費を手頃に抑えられるものとして、生活者の支持を集めました。また、お店を介さず、自ら売り買いできる「フリマアプリ」(9位)、自分の時間を使って入るお金を増やせる「副業」(26位)も上位に挙がっています。

### 「時間」を助ける

「宅配ボックス」(2位)は、単身者や共働きなど不在がちな人も時間に縛られずに荷物を受け取れることから注目が集まりました。また、手早く精算ができる「無人レジ」(8位)や、家事にかかる時間を短縮できる「時短家電」(17位)、「家事代行」(30位)もランクインしています。

### 「能力」を助ける

加齢に伴い、低下する運転技能の心もとない部分を補う「高齢ドライバーの事故防止策」(2位)や「自動運転システム搭載車」(6位)が上位に挙がります。また、「IoT(Internet of Things)」(13位)については、今後ますます性能が上がり、様々な物事をひとりでもできるようになるという期待が高まっています。

### 「つながり」を助ける

生活者同士をつなげ、共感を生み出す「インスタ映え」(11位)、旅先の実生活体験やホストとの交流を楽しめる「民泊」(14位)が上位となりました。自立度の高まった生活においても、人とのつながりを感じられるものが人気を集めています。

# 付帯資料①.“2018年 ヒット予想” ランキング(性別／性年代別)

## (性別)

### 【男女別の特徴】

#### 男性ではモノ系のテック、女性ではヒト系のサービスが上位にランクイン

男性では1位の「電気自動車」のほか、「自動運転システム搭載車」「VR(仮想現実)」「ドローン」(いずれも3位)など、モノ系の最新技術がトップ3にランクイン。女性においても技術まわりの事象が多く挙げられますが、「高齢ドライバーの事故防止策」(1位)、「フリマアプリ」(4位)、「インスタ映え」(8位)など、ヒトに関わるサービスがより上位となっています。

### 男性

n=504

1	電気自動車	57.0点
1	格安スマホ	57.0点
3	自動運転システム搭載車	56.5点
3	VR(仮想現実)	56.5点
3	ドローン	56.5点
6	高齢ドライバーの事故防止策	55.0点
6	宅配ボックス	55.0点
8	IoT(Internet of Things)	49.0点
8	無人レジ	49.0点
10	加熱式たばこ	46.0点

### 女性

n=504

1	高齢ドライバーの事故防止策	66.0点
1	宅配ボックス	66.0点
3	格安スマホ	64.5点
4	フリマアプリ	61.5点
5	ドローン	61.0点
6	無人レジ	59.0点
7	電気自動車	58.0点
8	自動運転システム搭載車	57.5点
8	インスタ映え	57.5点
10	VR(仮想現実)	56.0点
10	USJ(ユニバーサル・スタジオ・ジャパン)	56.0点

## (性年代別)

### 【男性年代別の特徴】

10代、20代では、昨年に引き続き「VR(仮想現実)」が1位となったほか、「携帯機としても使える家庭用ゲーム機」「USJ(ユニバーサル・スタジオ・ジャパン)」など、新しい体験ができるエンターテインメントがランクイン。また、30代以降では「高齢ドライバーの事故防止策」が上位にあがっています。高齢化が進むなか、生活者は身近な場面でその必要性を実感しているようです。

### 【女性年代別の特徴】

10代、20代では「VR(仮想現実)」のほか「スマートフォンでの動画生配信」が上位にランクイン。好きな時間に見られる、誰もが発信者になれるということが支持されています。また、「フリマアプリ」は10代、20代をはじめ30代～50代でも上位に入っており、幅広い世代に受け入れられていることがわかります。なお30代以降では、男性同様「高齢ドライバーの事故防止策」が2位以内となっており、関心の高さがうかがえます。

### 男性 15～19歳

n=84

1	VR(仮想現実)	66.5点
2	電気自動車	59.5点
2	ドローン	59.5点
4	格安スマホ	56.0点
5	自動運転システム搭載車	55.5点
6	フリマアプリ	55.0点
6	仮想通貨	55.0点
8	燃料電池自動車	53.5点
8	携帯機としても使える家庭用ゲーム機	53.5点
10	無人レジ	53.0点
10	宅配ボックス	53.0点
10	USJ(ユニバーサル・スタジオ・ジャパン)	53.0点

### 女性 15～19歳

n=84

1	VR(仮想現実)	69.0点
2	インスタ映え	68.5点
3	フリマアプリ	68.0点
4	スマートフォンでの動画生配信	67.5点
5	無人レジ	65.0点
6	USJ(ユニバーサル・スタジオ・ジャパン)	64.5点
7	格安スマホ	62.0点
8	宅配ボックス	61.5点
9	高齢ドライバーの事故防止策	58.5点
10	電気自動車	57.5点

### 男性 20～29歳

n=84

1	VR(仮想現実)	61.5点
1	格安スマホ	61.5点
3	携帯機としても使える家庭用ゲーム機	56.0点
4	電気自動車	55.5点
5	宅配ボックス	55.0点
6	無人レジ	53.5点
7	自動運転システム搭載車	53.0点
7	USJ(ユニバーサル・スタジオ・ジャパン)	53.0点
9	IoT(Internet of Things)	51.0点
9	フリマアプリ	51.0点

### 女性 20～29歳

n=84

1	フリマアプリ	71.0点
2	宅配ボックス	69.5点
3	VR(仮想現実)	68.5点
4	無人レジ	68.0点
5	USJ(ユニバーサル・スタジオ・ジャパン)	66.0点
5	加熱式たばこ	66.0点
7	スマートフォンでの動画生配信	62.0点
7	格安スマホ	62.0点
9	ドローン	61.5点
10	高齢ドライバーの事故防止策	60.5点

(性年代別 - 続き -)

男性 30~39歳 n=84

1	格安スマホ	61.5点
2	VR(仮想現実)	60.0点
3	高齢ドライバーの事故防止策	55.0点
3	加熱式たばこ	55.0点
5	電気自動車	52.5点
6	ドローン	51.0点
7	IoT(Internet of Things)	50.5点
7	無人レジ	50.5点
9	宅配ボックス	49.5点
10	自動運転システム搭載車	49.0点

女性 30~39歳 n=84

1	格安スマホ	64.5点
2	高齢ドライバーの事故防止策	63.0点
2	宅配ボックス	63.0点
4	フリマアプリ	60.0点
5	USJ(ユニバーサル・スタジオ・ジャパン)	56.0点
6	無人レジ	55.5点
7	時短家電	53.5点
7	インスタ映え	53.5点
9	民泊	52.5点
10	見守りサービス	52.0点

男性 40~49歳 n=84

1	自動運転システム搭載車	54.0点
1	宅配ボックス	54.0点
3	ドローン	52.0点
4	電気自動車	50.5点
5	VR(仮想現実)	49.5点
6	高齢ドライバーの事故防止策	49.0点
7	格安スマホ	48.0点
8	加熱式たばこ	47.0点
9	無人レジ	43.0点
10	無人宅配	41.5点

女性 40~49歳 n=84

1	宅配ボックス	65.5点
2	高齢ドライバーの事故防止策	63.0点
3	格安スマホ	62.5点
4	自動運転システム搭載車	57.5点
5	フリマアプリ	57.0点
6	無人レジ	56.0点
7	時短家電	55.5点
8	インスタ映え	54.0点
9	ドローン	53.5点
10	民泊	53.0点

男性 50~59歳 n=84

1	自動運転システム搭載車	63.0点
2	高齢ドライバーの事故防止策	57.0点
2	電気自動車	57.0点
2	ドローン	57.0点
2	格安スマホ	57.0点
6	宅配ボックス	55.0点
7	VR(仮想現実)	51.0点
8	IoT(Internet of Things)	46.5点
9	無人レジ	44.0点
10	有機ELテレビ	41.5点
10	豪華列車・バスの旅	41.5点

女性 50~59歳 n=84

1	高齢ドライバーの事故防止策	69.5点
2	ドローン	68.5点
3	格安スマホ	66.5点
4	宅配ボックス	62.5点
5	自動運転システム搭載車	62.0点
5	電気自動車	62.0点
7	フリマアプリ	57.5点
8	インスタ映え	56.0点
9	民泊	55.0点
10	無人レジ	53.0点

男性 60~69歳 n=84

1	高齢ドライバーの事故防止策	69.0点
1	ドローン	69.0点
3	電気自動車	66.5点
4	自動運転システム搭載車	63.5点
5	宅配ボックス	62.5点
6	格安スマホ	59.5点
7	見守りサービス	56.5点
8	IoT(Internet of Things)	53.5点
9	リアルタイム翻訳機	53.0点
10	VR(仮想現実)	52.0点

女性 60~69歳 n=84

1	高齢ドライバーの事故防止策	81.5点
2	ドローン	77.0点
3	宅配ボックス	73.0点
4	電気自動車	72.5点
5	格安スマホ	71.0点
6	見守りサービス	69.5点
7	自動運転システム搭載車	67.5点
8	豪華列車・バスの旅	62.5点
9	時短家電	60.0点
9	民泊	60.0点

# 付帯資料②.“2017年 ヒット商品” ランキング(全体)

博報堂生活総合研究所は、生活者が選ぶ“2017年 ヒット商品”についても下記のようにまとめました。

## 参考: “2017年 ヒット商品” ランキング(全体)

n=1,008

1	インスタ映え	67.5点
2	将棋	66.0点
3	ドローン	61.0点
3	格安スマホ	61.0点
5	うんこ漢字ドリル	59.0点
6	フリマアプリ	58.0点
7	携帯機としても使える家庭用ゲーム機	55.0点
8	VR(仮想現実)	54.5点
9	USJ(ユニバーサル・スタジオ・ジャパン)	52.5点
10	高齢ドライバーの事故防止策	49.5点
10	加熱式たばこ	49.5点
10	民泊	49.5点
13	ハンドスピナー	48.0点
13	宅配ボックス	48.0点
15	電気自動車	47.5点
16	自動運転システム搭載車	47.0点
17	豪華列車・バスの旅	45.5点
17	仮想通貨	45.5点
19	ナイトレジャー	44.0点
20	スマートフォンでの動画生配信	43.5点
21	家庭用VRゲーム機	42.5点
22	無人レジ	41.5点
23	シェアサービス	41.0点
24	ラ・ラ・ランド	40.5点
25	大相撲	40.0点
26	IoT(Internet of Things)	38.0点
26	クラウドファンディング	38.0点
28	時短家電	37.5点
28	見守りサービス	37.5点
30	体験型エンターテインメント	36.5点

## ランキング分析によるヒットトレンド

### ■生活者を支える【サンキュー・テック】が上位

昨年、博報堂生活総合研究所は、生活者を「補助」「代行」「拡張」など多様に支援してくれるテクノロジーを【サンキュー・テック】と名付け、“2017年ヒット予想”として掲げました。今年のヒットで見ても、「ドローン」(3位)や「高齢ドライバーの事故防止策」(10位)、「電気自動車」(15位)、「自動運転システム搭載車」(16位)など、多くの【サンキュー・テック】がランクインしています。

### ■その場・その時に盛り上がる“トキ消費”が人気

博報堂生活総合研究所は、その場・その時限定の盛り上がりを楽しむ消費を“トキ消費”と呼んでいます。「USJ(ユニバーサル・スタジオ・ジャパン)」(9位)、「ナイトレジャー」(19位)、「体験型エンターテインメント」(30位)はその好例です。また、1位の「インスタ映え」も、体験の一瞬を切り取って共有する“トキ消費”型のツールと捉えることができます。

### ■デジタル化の反動としての“リアル志向”

「将棋」(2位)、「大相撲」(25位)は、優秀な選手の活躍をきっかけに人と人とが“生”でぶつかりあう勝負の魅力が再発見され、話題となりました。また「民泊」(10位)も、現地の生活を体感できる宿泊スタイルとして注目を集めています。日常生活のデジタル化が急速に進むなか、その反動として、リアルな人の存在を感じられるものが求められるようになってきているのではないのでしょうか。

## 調査概要

調査概要	新聞・雑誌・Webなどから、今年、生活者が関心を示した、世の中で注目されたと思われる商品やサービス、コンテンツ、出来事など約400事例を収集。うち、生活者への事前調査などで絞り込んだ80項目について調査。
調査地域	首都圏、京阪神圏
調査手法	インターネット調査
調査対象	15～69歳の男女 1,008人(有効回収数)
調査時期	2017年9月29日(金)～10月4日(水)
企画分析	博報堂生活総合研究所
実査集計	株式会社東京サーベイ・リサーチ

## 質問文

【A】「今年(2017年)、ヒットした/話題になった」と思いますか。

【B】「来年(2018年)以降、話題になりそう/人々の生活に普及・浸透していそう」だと思いますか。

商品やサービスなど調査で提示した80項目それぞれについて、【A】【B】の2つの質問に「そう思う」「ややそう思う」「そう思わない」の3段階で回答してもらった。「そう思う」「ややそう思う」という回答には理由もあわせて聴取した。

[ポイントの算出法]

【A】【B】の2つの質問に対する「そう思う」「ややそう思う」「そう思わない」の回答に、それぞれ100点、50点、0点を割り振って平均得点を算出した。満点は100点。

問い合わせ先: 株式会社博報堂 博報堂生活総合研究所(十河・夏山) TEL.03-6441-6450  
株式会社博報堂 広報室(朴) TEL.03-6441-6161